

## 薬品管理について

### 【向精神薬】

(ソセゴン注射薬・レパタン注・ロヒプノール静注用・ドルミカム注射薬  
セルシン注射薬・フェノバル注射薬・ゾルピデム酒石酸塩錠・プロチゾラム錠・レ  
パタン坐薬ダイアアップ坐薬など)

- ①鍵のかかる場所に保管する
- ②勤務交替時、2名以上で薬剤管理表に基づき定数を確認する
- ③部署の管理者は、原則毎日、薬剤管理表に基づき定数を確認する

### 【毒薬】

(エスラックス静注・マスキラックス静注など)



- ①鍵のかかる場所に保管する
- ②保管場所に薬品名を表示する  
黒地に白枠白字 「毒」の文字を記載する



エスラックス 静注 50 mg/5.0ml

- ③勤務交替時、2名以上で薬剤管理表に基づき定数を確認する
- ④部署の管理者は、原則毎日、薬剤管理表に基づき定数を確認する
- ⑤使用後は、薬剤部に空アンプルを返納する

【劇薬】

(アドレナリン・ジゴシン・リドカイン・ワソラン・インスリンなど)

- ①常に定位置で保管する
- ②保管場所に薬品名を表示する  
白地に**赤枠赤字** 「劇」の文字を記載する



【その他】

- ①類似した薬品は、保管場所を区別し表示の工夫をする
- ②注射薬と外用薬の保管場所は区別する
- ③中央手術部内の筋弛緩剤・静脈麻酔薬・吸入麻酔薬・局所麻酔薬は、麻酔科管理とする

安全管理室  
平成27年7月17日





